博物館 topics

那覇市歴史博物館企画展

県道開通80周年記念 国際通り物語Ⅱ
『あの頃の国際通り』

米軍の従軍記者で、伊江島で戦死したアーニーパイルの名を採って「アーニーパイル国際劇場」が、高良一氏によって、1948年1月21日、現那覇ぶんかテンブス館敷地に開場しました。劇場のオープン・公設市場の開設を契機に、新県道周辺は映画館・銀行・商店などが軒を並べ、牧志・壺屋地域は一大商業地域へと変貌を遂げました。また、新県道も「牧志街道」・「牧志大通り」などと呼ばれるようになりました。

1950年6月の調査で、牧志街道の交通量は1日平均、歩行者75,249人、自動車4,369台、自転車4,716台、馬車931台であったとされ、「幅員の狭い道路では、殺人的な雑踏を来している」と、報告されていました。

「殺人的な雑踏」を解消し、また、アスファルト舗装、街路樹の植樹をなして、那覇の「メインストリート」とするべく、1952年（昭和27年）から1954年（昭和29年）にかけて、道の拡幅改修工事が行われました。工事は那覇警察署前（現パレット交差点前）から始められ、現在と同様の道幅10間（18m）、そして、ほぼ一直線の道路が完成しました。

また、この拡幅工事のため、それまでの家屋・店舗は立ち退き・移転され、道沿いにはコンクリート造りの真新しい店舗が建ち並び那覇の、そして沖縄の「メインストリート」になっていきました。「牧志街道」などと呼ばれた通りは、その後、メインストリートに相応しくなるべく「国際劇場」に因んだ「国際」の名を冠し、「国際通り」と呼ばれるようになりました。

▲改修工事前の国際通り
（牧志から安里方面を望む）

▲改修工事後の国際通り
（平和通り入口付近）

国宝尚家衣裳8月の特別展示
「鳥が描かれた紅型衣裳」

期 8月1日(金)～9月3日(水)
期 7月5日(土)～9月3日(水)
費 一般 300円

那覇市歴史博物館
那覇の歴史・文化を体感！
開館時間 10時～19時　木曜休館　☎869-5266

那覇市立壺屋焼物博物館イベント情報

ハイサイ壺屋焼 ～ヤチムン大発見！～

ヤチムン（焼物）って何だろう? 壺屋焼ってどんなもの? どうやって作っているの? そんな数々の疑問について、学べる企画展です。小中学生にもわかりやすい内容なので夏休みの自由研究や壺屋焼の入門編としてぴったりです。

日 7月23日(水)～8月24日(日)　場 3階 企画展示室　費 無料

【関連イベント】 赤絵体験 ～ミニタイルに絵を描こう！～

ミニタイルに絵を描き焼成して絵を焼きつける、壺屋焼の技法のひとつ「赤絵」を体験できるイベントです。また、ミニタイルを焼成している間に壺屋焼の工房を見学し、職人さんが赤絵の絵付けをしているところを見学します。

日 8月10日(日)　午後2時から　※各1時間～1時間半程度
　 8月24日(日)　午後4時から　※両日の開始時間が異なります。
申 不要　費 無料

いろいろテロテロ展

色は人の精神に大きな影響を与える力があります。原色や補色は見ているだけで力強いエネルギーを感じ、時に人体にさえ影響するものです。鮮やかな色彩に溢れる沖縄で育った3人の作家が色に対する考え方や感じ方を、それぞれのスタイルで表現いたします。（主催：粟国 開、大嶺 かすみ、小橋川 叶子）

日 8月27日(水)～31日(日)　場 3階 企画展示室　費 無料

学芸員と展示を見よう ～常設展ギャラリートーク～

今月のテーマは『技法・つくり方』です。

日 8月17日(日)　午前10時から1時間程度
費 常設展の観覧料が必要です（市内の小・中・高校生は無料）
申 不要。当日、博物館1階受付前に集合して下さい。

壺屋焼物博物館
開館時間 10時～18時（入館は17時半まで）　☎ 862-3761
月曜休館　※ただし、月曜が祝日の場合は開館　FAX 862-3762

協働さん いらっしゃい！

市民・事業者・行政が支え合う協働のまちづくりに取り組む団体、個人を紹介します。

第41回 寺田（てらだ） 正喜（まさき）さん（東町自治会長・沖縄ボリヴィア協会会長）

地域に親しまれる公園になるよう、清掃や植栽の手入れのほか、遊具の点検を行う「公園愛護会」。琉球銀行那覇ポート出張所の裏手にある「東町南公園」は東町自治会のみなさんが公園愛護会として月2回、清掃や植栽の手入れなどを行っています。

東町自治会の会長を務めるのは寺田正喜さん。協働大使のほか、沖縄ボリヴィア協会の会長を務め、南米ボリヴィアの行政区「コロニア・オキナワ」と母県沖縄の二つの〝沖縄〟の架け橋となる親善と文化交流活動を行っています。

寺田さんがボリヴィアと関わることになったのは28年前。当時勤めていた職場の創立30周年事業で、県民人口と同じ100万本の花木の苗を南米やハワイなど各国の県人会から沖縄へ贈る交流事業を行ったことがきっかけでした。今では街中にゴールデンシャワーやイペーの花木をよく見かけるようになりました。

二つのオキナワの架け橋に

寺田さんの活動が那覇の景色のひとつになったのですね。

「特に高齢になられた一世のみなさんを激励したい」と熱く語る寺田さん。今から60年前に米軍統治下の沖縄から「琉球政府計画移民」によって約3200人がボリヴィアに移住しましたが、様々の苦境を乗り越え現在、約800人の県系人が5万3千ヘクタール（沖縄の耕地面積以上）以上の広大な土地を所有し、小麦、大豆などの主要穀物を栽培し、1万2千人の現地の方を雇う篤農家として活躍しているそうです。

今月8月17日には入植60周年の記念式典がコロニア・オキナワで開催され、翁長市長をはじめ市議会や民間団体などが出席し、みなさんを激励する予定です。

お問い合わせ　まちづくり協働推進課　☎861・3846

うちなーぐちや あじくーたー

今月のテーマ

ふみち

〈説明文〉
夏真っ盛りにふさわしいことば、「ふみち」とは暑気「熱気」のこと。「ふみちゅん」は蒸し暑くなる、湿気が多く生暖かくなること。夏負けのことを「ふみちまき」といいます。

〈例文〉
太郎：八月になてぃ、いっぺー**ふみちゅんやー**。くとぅに雨ぬ日や、サウナぬ如（ぐとぅ）どぅあっさー。
花子：やいびんやーたい。**ふみちぬ** ちゅーさぬしてぃみてい ちゅくたるゆし豆腐汁や しーとーるかじゃー さびーん。
太郎：ありあり、やくと冷蔵庫んかい 入りてぃ置きよーんでぃ 言ちゃしが！

〈和訳〉
太郎：八月になっていっそう蒸し**暑いねぇ**。ことに雨の日は、サウナのようだね。
花子：そうですね **暑すぎて**今朝、作ったゆし豆腐汁がすえた臭いがします。
太郎：あーぁ！ だから、冷蔵庫に入れておくように言ったのにねぇ！

【お問い合わせ】
那覇市文化協会　うちなーぐち部会
名嘉山秀信
☎090・4347・8798

代表社員弁護士 岡野 浩巳

交通事故 相続 離婚
借金問題・過払金返還請求
相談して「良かった」という声を多数頂いております!!
当事務所は、企業法務にも力を入れておりますので、経営者の方もご相談ください。

ご相談は何度でも無料
※個人のお客様のみとさせて頂きます。

～ 明日のためにできること、今あなたとともに。～
弁護士法人 岡野法律事務所
はいさい那覇支店　社員弁護士（沖縄弁護士会所属） 安本 良太
OKANO LAW OFFICE
岡野法律事務所は代表社員弁護士 岡野 浩巳をはじめ8名の弁護士が所属しております。

フリーダイヤル 0120-55-7840（ゴーゴーなはしてん）
女性秘書が丁寧に対応させて頂きます
〒900-0023 沖縄県那覇市楚辺1丁目5番17号　プロフェスビル那覇2階
http://www.okano-okinawa.jp/　岡野法律事務所 那覇 検索
広告